

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】令和6年12月17日(2024.12.17)

【国際公開番号】WO2023/233714
 【出願番号】特願2024-524168(P2024-524168)

【国際特許分類】

G 0 2 B 6 / 3 6 (2 0 0 6 . 0 1)

G 0 2 B 6 / 4 0 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

G 0 2 B 6 / 3 6

G 0 2 B 6 / 4 0

10

【手続補正書】

【提出日】令和6年9月27日(2024.9.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光ファイバが挿通されるファイバ孔が開口した接続端面を有するフェルールと、
 前記フェルールを保持する保持部材と、
 スプリングブッシュと、
 一端が前記保持部材に当て付き、他端が前記スプリングブッシュに当て付くことで前記
 フェルールを付勢する付勢部材と、を備え、
 前記保持部材は、係合部を有し、
 前記スプリングブッシュは、前記係合部と係合する被係合部を有する、光コネクタ。

【請求項2】

前記保持部材は、前記スプリングブッシュに向けて延出して前記付勢部材を貫通する延
 出部を有し、
 前記係合部は、前記延出部に設けられている、請求項1に記載の光コネクタ。

30

【請求項3】

前記被係合部は、前記係合部の少なくとも一部が挿入される孔であり、
 前記付勢部材の付勢力に起因する前記保持部材の前記スプリングブッシュからの脱落を
 規制し、かつ、前記スプリングブッシュと前記保持部材との接近を許容するように、前記
 係合部と前記被係合部とが係合する、請求項1または2に記載の光コネクタ。

【請求項4】

前記スプリングブッシュの少なくとも一部を径方向外側から覆う解除部材をさらに備え
 、
 前記スプリングブッシュは、アダプタと係合する係合爪を有し、
 前記フェルールから前記スプリングブッシュに向かう向きを後方と称するとき、前記解
 除部材は、前記解除部材が後方に引っ張られた際に、前記係合爪を径方向内側に向けて屈
 曲させ、前記係合爪と前記アダプタとの係合を解除する、請求項1または2に記載の光コ
 ネクタ。

40

【請求項5】

前記解除部材は、前記スプリングブッシュの少なくとも一部を径方向において挟むよう
 に連結される第1部材および第2部材を有する、請求項4に記載の光コネクタ。

【請求項6】

50

前記解除部材が前記スプリングブッシュから後方に脱落することを規制する規制部をさらに備える、請求項 4 に記載の光コネクタ。

【請求項 7】

請求項 4 に記載の光コネクタを複数と、
前記複数の光コネクタが挿入される前記アダプタと、を備え、
前記アダプタは、複数の前記係合爪と係合する複数の係合孔を有する、光コネクタアセンブリ。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の光コネクタアセンブリと、
本体部と、前記本体部に取り付けられた回動部と、を有するレセプタクルと、を備え、
前記回動部は、前記光コネクタアセンブリを前記本体部に固定する固定状態と、前記光コネクタアセンブリの前記本体部からの抜去を許容する非固定状態と、の間を回転運動によって切り替え可能に前記本体部に対して取り付けられ、
前記アダプタは、前記アダプタの外周面から突出する突起部を有し、
前記回動部には、前記非固定状態から前記固定状態への前記回転運動に伴って前記突起部を前方に向けて漸次押圧する凸状の曲面が設けられている、光接続構造。

10

20

30

40

50